

公開講座 第10回 子どもの意識をふまえた金融教育の展開

新テキスト『考えてみよう これからのくらしとお金』を、webテキスト・指導ガイド・参考資料・読み上げ機能を収録した授業支援DVDと共に無料配布いたします。

2013年
開催日 **11月9日(土)**

時間 **13時30分から16時50分(13時00分開場)**

場所 **みずほ総合研究所セミナールーム
(千代田区内幸町1-2-1)**

参加申込締め切り **10月31日(木)**

主催：東京学芸大学
みずほフィナンシャルグループ

後援：文部科学省、東京都教育委員会、
小金井市教育委員会、小平市教育委員会、
国分寺市教育委員会

対象：学校教員、金融教育に関心のある方

参加申込み：参加無料（ただし先着順）
裏面の申込用紙、または以下のHPアドレスから、事前にお申し込みください。
<http://www.mizuho-fg.co.jp/u-gakugei/kokaikoza.html>

金融教育共同研究プロジェクトでは、これまでテキストをはじめとする多様な教材の開発・発行と、金融教育の授業に対する支援を行う中で、子どもの金融に関する経験や意識に注目し、その把握に努めてきました。

今年度、そうした子ども理解の蓄積に立ち、現代社会を生きる子どもたちのお金や金融に関する意識とその発達を、より実証的かつ縦断的に明らかにする調査を実施しました。本公開講座では、その調査結果を報告し、参会者の皆様と意見交換を行った上で、金融教育の授業改善に向け、小グループで議論を深めたいと思います。

公開講座の主な内容

開講挨拶 13:30～13:35

大澤 克美（東京学芸大学教授）

シンポジウム（第1部） 13:35～15:05

「子どもたちのお金・金融に関する意識とその発達をめぐって」

司会 大竹 美登利（東京学芸大学教授）

I 基調報告

「アンケート調査から見てきた子どもたちの金融意識」

林 安紀子（東京学芸大学教授） 松尾 直博（東京学芸大学准教授）

II 基調報告を受けて

考察1：「金融教育を巡る昨今の情勢と今回の調査結果について」

岡崎 竜子（金融広報中央委員会事務局 金融教育プラザリーダー）

考察2：授業づくりの視点から 藤田 智子（東京学芸大学講師）

道徳性の視点から 永田 繁雄（東京学芸大学教授）

特別支援教育の視点から 伊藤 友彦（東京学芸大学教授）

キャリア教育の視点から 元川 ゆかり（東京学芸大学特命准教授）

授業協力者の視点から 中尾 俊明（みずほフィナンシャルグループ調査役）

お金・金融に関する意識と金融教育の実践（第2部） 15:15～16:45

〈ラウンドテーブル方式〉

①初めての金融教育 櫻井 孝之（つくば市立高崎中学校校長）

谷田部 祐介（つくば市立高崎中学校教諭）

②社会科 古家 正暢（東京学芸大学附属国際中等教育学校教諭）

牧岡 俊夫（東京学芸大学附属小金井小学校教諭）

③ユニバーサルデザインの家庭科 三浦 尚介（東久留米市立第十小学校教諭）

池尻 加奈子（東京学芸大学附属特別支援学校教諭）

④道徳 庄子 寛之（狛江市立狛江第一小学校教諭）

幸阪 創平（東京学芸大学附属世田谷小学校教諭）

⑤キャリア教育 元川 ゆかり（東京学芸大学特命准教授）

石津 みどり（東京学芸大学附属国際中等教育学校教諭）

⑥特別支援教育 小金井 俊夫（東京学芸大学附属特別支援学校主事）

閉会挨拶 16:45～16:50

佐古 智明（みずほフィナンシャルグループCSR推進室長）

お問い合わせ

東京学芸大学 総務部広報連携課(産学連携係) Phone: 042-329-7554 <http://www.u-gakugei.ac.jp>

みずほフィナンシャルグループ コーポレート・コミュニケーション部 CSR推進室(担当:中尾) Phone: 03-5224-2677